

農家研修受入体制強化事業

申請

第1号様式

農家研修受入体制強化事業掛金助成申請書

令和〇〇年 6月 1日

公益財団法人北海道農業公社
理事長 様

〒 : 060-0005
住 所 : 札幌市中央区北5条西6丁目
申請者 氏 名 : 担い手 太郎
生年月日 : S・H 2年 4月 1日
電話番号 : 011-271-2255

わたしは、農家研修受入体制強化事業による掛金助成を受けたいので、実施要領第6条に基づき関係書類を添えて申請します。

記

対象者区分	<input checked="" type="checkbox"/> 就農研修者	<input type="checkbox"/> 体験実習者	
全体研修(実習)期間	令和〇〇年 4月 1日 ~ 令和〇〇年 3月 31日		
加入共済等の種類及び加入期間	共済会社名 : JA 共済 加入期間 : 平成〇〇年 4月 1日 から 12か月間		
本年度助成対象研修期間	令和〇〇年 4月 1日 ~ 令和〇〇年 3月 31日		
本年度助成申請額	14,566円		
掛金助成金振込口座	フリガナ	ニナイテ ホンショ	
	金融機関名	農協名 : 担い手 支店名 : 本所	
	金融機関コード	金融機関番号	3 9 9 9
		店番号	0 0 1
	フリガナ	ニナイテ タロウ	
口座名義	担い手 太郎		
口座番号	普通・当座		
	1	2 3 4 5 6 7	

※添付書類 : 就農研修者は、実施要領第6条の(2)から(5)、体験実習者は、実施要領第6条の(2)及び(3)を添付してください。

上記の申請者が就農研修又は体験実習期間において、就農研修または体験実習を行うことを証明します。

受入指導農家名 : 令和〇〇年 6月 1日 就農 太郎

該当する区分に☑をつけること。
就農研修者 : 認定就農者
体験実習者 : 上記以外

多年度にわたる研修(実習)の場合であっても全体の期間を記入すること。

【助成金】
1 契約の掛け金の2/3以内で、
就農研修者 : 14,566円
体験実習者 : 6,555円
を上限とする。
(当該年度内の申請期間が12か月に満たない場合は「当該月数/12」で算出し年度ごとに申請。
1 契約の助成額の合算額が上限額を超えないこと。)

通帳に記載されている金融機関番号及び店番号を記入すること。

受入農家の押印を忘れないこと。

添付書類について

- ①加入した障害共済等の写し
- ②研修(実習)計画